

越境 EC 事業を展開するインアゴラ、 日本政府発足の「マスクチーム」にマスク 5 万枚を寄贈

新型コロナウイルス感染症による肺炎等によってお亡くなりになった方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」を運営するインアゴラ株式会社（代表取締役 CEO：翁 永飜 本社：東京都港区、以下「インアゴラ」）は、マスクが手に入りにくい状況が続いていることを受け、独自のルートを用いて中国よりマスクを調達し、5月より協力企業の販路を用いて、日本国内向けに販売いたします。

また、調達したマスクのうち5万枚を、3月9日発足の政府「マスクチーム」に本日、寄贈いたしました。寄贈したマスクは、今後「マスクチーム」を通じて各機関に配布される予定です。



インアゴラが調達した高機能不織布マスク（1袋10枚入り）

■Inagora 株式会社 概要

本社所在地：東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ16F

代表取締役 CEO：翁 永飜

URL：<https://inagora.com>

インアゴラ株式会社は、キングソフト株式会社会長 翁永飜（当時）と、美容家であり MNC New York 株式会社 代表 山本未奈子により、2014年12月に設立されました。「ショッピングに国境はない」という考えのもと、中国向け越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」を構築・運営し、ブランドストーリーやユーザーの口コミ、商品の使い方やライフスタイル提案等の「情報の越境」に注力し、中国消費者に良質な日本製商品を提供し続けています。

■中国消費者向け越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」概要

日本の企業と中国消費者を結ぶため、日本企業が海外進出を検討する際に必ず課題となる「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」のすべてを解決する、ワンストップソリューション型の B to B to C 越境 EC プラットフォームです。日本企業と中国消費者間の文化的ギャップを吸収するため、中国ユーザー向けに商品の翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応、他（多）チャンネル展開などの全工程をインアゴラが担います。日本の企業はインアゴラの日本国内倉庫に商品を配送するだけで、国内 EC ショップを 1 店舗追加するよりも簡単に、巨大な中国市場に進出することができます。